

顧客本位の業務運営に関する方針

方針1（顧客本位の業務運営に関する方針の公表）

日本エンジェルズ・インベストメント株式会社（以下「当社」といいます。）は、当社が保有している資産を最大限に活用する事によって、日本発の世界に通用する事業の育成を行い、もって企業としての社会的責任を果たし、国民経済の健全な発展に貢献する事を企業理念とするベンチャーキャピタルです。

この企業理念の実現に向けて、当社は「顧客本位の業務運営に関する原則」を採択し、ここに取組方針を公表致します。さらに、本方針を適切に見直し、取組状況を逐次公表することにより、より良い業務運営を実現し、継続するよう努めてまいります。

方針2（顧客の最善の利益の追求）

当社は、進取の精神に富んだ経営者へ投資し、経営に積極的に参加してそのような経営者を支援したいという理念のもと、エンジェル投資家が中心となって設立されたベンチャーキャピタルです。これまでも設立時の理念に従い、当社は、成長性、社会的価値の創造を見込めるベンチャー企業に対し、ファンドを通じて多様な支援を行ってまいりました。

当社は、ファンドを通じた多様な支援によって投資先企業や事業の価値を最大化し、株式公開や M&A を実行させることで、お客様へのリターンを実現するための最善を尽くします。このことがお客様の最善の利益につながり、こうして得たお客様の信頼こそが当社の企業としての成長の基盤であると考えております。

方針3（利益相反の適切な管理）

当社は、ファンドの運用をつかさどる者としてこれまでに把握した利益相反のリスクについて利益相反管理方針を定めております。新たなビジネス環境、事業、ファンド、商品、サービス等に伴って新たなタイプの利益相反のリスクが発生することもあり得ますが、その都度、コンプライアンス部門を通して公正かつ公平に処理し、出資者であるお客様の利益が損なわれることがないように適切に管理してまいります。

方針 4（手数料等の明確化）

当社では、名目を問わず、当社との取引においてお客様もご負担いただく手数料及びその他費用についての情報は、法令に基づいて行うことはもとより、どのようなサービスの対価であるのかを含め、お客様に十分ご理解いただけるよう、具体的に極力わかりやすくファンド契約書や、契約締結前交付書面に重要事項としてまとめております。

方針 5（重要な情報の分かりやすい提供）

当社は、上述の手数料を含め、投資リスクなど、提供する商品・サービスに関する重要な情報について、お客様に十分ご理解いただけるよう、書面や対面の方法により、わかりやすく提供いたします。

方針 6（顧客にふさわしいサービスの提供）

当社が運用しているベンチャー・キャピタル・ファンドは、流動性の低い未上場株等に投資致しますので、リスクの高い商品に分類されます。それゆえ、お客様の資産状況、取引経験、取引目的等からして当社の商品の勧誘が適切かどうか慎重に検討させて頂いた上で、ベンチャー投資の意義とリスク・リターン、及び当該ファンドの諸条件についてよくご理解いただけたお客様にのみ、サービスを提供いたしております。

方針 7（従業員に対する適切な動議づけの枠組み等）

当社では、経営陣も含めて役職員が定期的集い、適切な商品開発、誠実な業務執行、公正かつ公平な利益相反の管理、ガバナンスなどコンプライアンス上のテーマについて活発に議論しております。ファンド運用者としての高度な専門性と職業倫理を維持するために常に研鑽を続けると共に、投資先企業の成長が日本経済のさらなる発展に資するという意識を企業カルチャーとして醸成し、常に業務運営の向上を目指してまいります。